

(仮称)産学官民連携センターについて



南舎

全体鳥瞰パース

手段

ブレイン  
ストーミング

場

出会いの場

アイデアを  
形に

目的

しっかり  
フォローアップ

産学官連携推進機関とのネットワークの構築

- 機関：産業団体、大学等、金融機関、公設試・行政
- 内容：産学官連携に係る支援制度・関連事業情報、研究整備機器情報、研究テーマ・成果情報、研究者情報を共有
- 方法：定期的にネットワーク会議を開催し、継続的な情報共有を行う



産学官民連携の窓口

- 産学官民連携の相談窓口
  - 産学官民連携の取り組みに関する相談窓口、大学等のシーズと企業や地域のニーズとのマッチングのサポート
- 国やJST等の産学連携推進部署との対外窓口
  - 連携プロジェクト等に活用できる助成金等の施策を把握し、関係機関や事業者への紹介
- 他県等の産学官民連携推進機関との対外窓口
  - 他県の産学官連携推進機関との交流を行い、県域を超えた連携推進等の支援
- 土佐まると社中 (TMS) との連携推進窓口
  - TMSと連携した産学官民の交流促進を推進など

交流の拠点

- 注目されるテーマ、地域資源の活用、産業振興など様々な分野に関する勉強会、研究会、交流会等
- 土佐まると社中定例会
- 土佐まるとビジネスアカデミー交流会
- サイエンスカフェ (大学等の研究内容等を題材とした交流会) など

ねらい

交流等による人材の発掘、情報収集

新しいアイデア、ヒント、連携先の確保

イノベーションの創造、新たな研究開発・事業化、課題解決

人材育成の推進

- 産業人材育成 (土佐MBA) の実施
  - 女性リーダー育成、クリエイター育成などカリキュラムを拡充
- その他の人材育成を支援
  - 県の基本政策に関する人材育成等の支援として大学等の知見を必要とする際の企画立案をサポート、講師等を紹介
- 情報収集・情報発信
  - 人材育成研修・講座等の実施情報を収集、体系化し、広く情報発信

連携プロジェクトの推進

- 連携プロジェクトの企画・立案・コーディネート・実行支援
 

《連携プロジェクトの例》

  - 大学等の地域貢献活動等と連携して、本県の移住者が抱える課題解決等を支援するプロジェクト
  - 大学等が発掘した地域資源を活用した商品開発、販売方法、マーケティング等について、各機関の専門性をいかした支援を行うプロジェクト
  - 大学等のグローバル人材育成の推進事業等と連携した、インバウンドの推進や企業等の海外展開を支援するプロジェクト など

目指す姿

社会貢献する「知の拠点」永国寺キャンパスを中心とした産学官民連携の推進による県勢浮揚

産学官連携

現在の取組状況

- 「産」
  - ・国内外の大学等との研究開発等の実施
  - ・国、県、産振センターの制度資金の活用等
- 「大学等」
  - ・推進部署の設置、コーディネーターの配置
  - ・研究施設等の整備等
- 「県、公設試」
  - ・商工労働部、産業振興部で取組（産学官連携会議、土佐MBA等）
  - ・公設試に専門職員を配置・機器の整備
  - ・補助金等の資金的支援等
- 「産振センター・ものづくり地産地消センター」
  - ・推進部署の設置、コーディネーターの配置
  - ・専門家派遣
  - ・資金的支援
  - ・人材育成の実施
  - ・交流機会の創出（異業種交流会等）等

課題

- 「全体」
  - ・各機関個別に行っている取組等の情報共有や統括する仕組みづくり
  - ・相談、報告、発表、情報収集等連携をさらに推進する場の設置
- 「産・民」
  - ・大学等の敷居が高く感じる
  - ・誰かの紹介ではなく、直接大学等の先生と知り合う場が少ない
- 「大学等」
  - ・企業等と出会いの機会が少ない
  - ・産学官連携の取組に対する学内評価が低い
  - ・研究スタッフが少ない
  - ・関心が低い又は多忙で産学官連携に手が回らない先生も多い

※産学官連携とは **新技術の研究開発や、新事業の創出を図ることを目的**として、大学等の教育機関・研究機関と民間企業が連携することをいう。政府・地方公共団体などの「官」を加えて産学官連携という。

（仮称）産学官民連携センターと産業振興センターとのデマケーション

- 「（仮称）産学官民連携センターの主な役割」
  - 【連携の入口となる相談窓口、交流機会の創出、マッチング支援等】

- 「産業振興センターの主な役割」
  - 【技術的支援、資金的支援、ものづくり地産地消センターによるマッチング支援等】

Step1 連携の入口

機能：相談窓口、ニーズ・シーズの掘起し・集約等

Step2 学ぶ・知る・見つける

機能：土佐MBA、交流会等

機会を創出

Step3 つながる

機能：マッチング支援等

大学等、ものづくり地産地消センターのコーディネーター

Step4 事業化・製品化

機能：技術的支援、制度資金等

Step5 市場へ

機能：販路開拓支援等

（仮称）産学官民連携センター

主なドメイン

産振センター

地域連携（地域貢献）

現在の取組状況

- 「産」
  - ・CSR活動
  - ・地域貢献に資する商品開発 等
- 「大学等」
  - ・教育、研究等を通じた活動
  - ・学生による活動 等、幅広く展開
- 「官（国、県、市町村等）」
  - ・各機関の事業内容に沿った取組 等
- 「NPO、地域の団体等」
  - ・各組織の目的に沿った活動 等

課題

- 「全体」
  - ・各機関が行っている様々な活動（健康長寿、産業振興、防災、中山間対策等）を情報共有し、横断的に連携する仕組みが弱い。
- 「産・民」
  - ・大学等の敷居が高く感じる
- 「大学等」
  - ・他大学等や学部内の取組を十分把握していない。

センターの機能

- 大学等のコーディネーター等が集まり、
  - ・県内のワンストップ窓口（課題等に応じて、大学等への橋渡し）
  - ・地域のニーズ・課題（産業振興、健康長寿、防災等）等の掘起し、集約
  - ・大学等のシーズ、社会貢献活動等の情報収集、情報発信
  - ・大学間の連携（互いの強みを生かした地域貢献、COC事業等の推進）

※上の表にある産学官連携のStep1～5も実施